

東京海洋大学海洋工学部科目等履修生出願要項 (2026年10月入学)

1. 受付期間	2026年7月24日(金)～2026年7月31日(金)(必着) 郵送でのみ受け付けます。(出願者に受理連絡を行います。) (送付先) 東京海洋大学越中島地区事務室教育支援係 (13. 問い合わせ先住所へ郵送してください。)	
2. 出願資格等	<p>① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び2026年9月30日までに卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2026年9月30日までに修了見込みの者 ※ 外国人留学生は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する令和7年度(2025年度)日本留学試験を受験した者</p> <p>③ 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2026年9月30日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>④ 各学期に1単位以上履修可能な者 ※ なお、海洋工学部科目等履修生だけで在留資格(留学)を取得しようとする場合、各学期で1週間に10時間(60分)以上履修する必要がある、全てを講義科目とする場合は、14単位以上履修する必要があります。</p>	
3. 検定料	9,800円	
4. 入学料	28,200円	
5. 授業料	1単位につき14,800円 ※授業料は予告なく変更されることがあります。	
6. 合格発表	2026年9月11日(金)10時に合格者を掲示により発表します。なお、合格者には、合格通知書及び入学手続に関する書類一式を送付します。	
7. 入学手続	2026年9月18日(金) この日までに入学手続を行わなかった場合、入学辞退とみなします。	
8. 入学時期	2026年10月1日	
9. 選抜方法	出願書類の総合審査によります。但し、外国人留学生については面接を行います。	
10. 出願書類等	<p>① 入学願書(本学所定のもの) 1通</p> <p>② 写真: 出願前3か月以内に撮影した縦4cm、横3cmのものを入学願書の写真欄に貼付して下さい。 1枚</p> <p>③ 履歴書(本学所定のもの) 1通</p> <p>④ 最終学校の卒業又は修了(見込)証明書若しくは高等学校卒業程度認定試験合格証明書 1通 ※ 卒業見込又は修了見込証明書で出願した場合は、卒業又は修了後速やかに卒業又は修了証明書を提出して下さい。</p> <p>⑤ 最終学校の成績証明書又は高等学校卒業程度認定試験合格成績証明書 1通</p> <p>⑥ 志願理由書(本学所定のもの) 1通</p> <p>⑦ 登録原票記載事項証明書(外国人留学生のみ) 1通</p> <p>⑧ 検定料納付証明書(検定料納付用紙のC票); 検定料を振り込んだ金融機関が発行したもの。</p> <p>⑨ 宛名票(本学所定のもの): 合格時の連絡先を記入して下さい。</p> <p>⑩ 日本留学試験の受験票及び成績通知書(外国人留学生のみ) ※ 入学願書及び出願書類に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。 ※ いったん提出された入学願書及び出願書類は、如何なる理由があっても返還しません。 ※ 出願書類のうち各種証明書は、複写でなく必ず原本を提出して下さい。 ※ 出願書類が日本語以外で記入されている場合は、必ず日本語の訳文を添付して下さい。 ※ 払い込み済みの検定料は、①検定料払い込み後出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合、②誤って検定料を二重に払い込んだ場合に限り返還します。なお、返還手数料(300円)は出願者の負担となります。 該当する場合には、速やかに下記13.の問い合わせ先まで連絡して下さい。 ※ 入学時及び在学中に入学料及び授業料が改定された場合は、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。 ※ 海洋工学部科目等履修生には、学校学生生徒旅客運賃割引証(学割)及び通学定期券購入証明書は発行されません。 ※ 提出された入学願書及び出願書類に記載されている個人情報(合格者選抜その他必要な目的以外)には使用しません。</p>	
11. 履修期間	2026年10月1日～2027年3月31日(翌年度も履修を希望する場合、更新手続が必要です。)	
12. 履修登録手続き及び授業料納付	<p>① 本学の教育課程に基づいて開講する一又は複数の授業科目を履修出来ますが、実験・実習等は受講者数が限られており、履修出来ない場合があります。履修出来ない授業科目は、別紙を参照して下さい。</p> <p>② 集中授業の開講時期は別途掲示します。又、授業日程等は予告無く変更される場合がありますのでご注意下さい。</p> <p>③ 所定の期日迄に越中島地区事務室教育支援係で履修登録手続きを行い、所定の期日迄に授業料を納付して下さい。なお、授業料は予告なく変更されることがあります。</p>	
13. 問い合わせ先	住所 〒135-8533 東京都江東区越中島2丁目1番6号 東京海洋大学越中島地区事務室教育支援係 電話 03-5245-7312 (月～金曜日の9:00～17:00)	

科目等履修生に対する履修制限科目一覧

科目等履修生は、以下の科目を履修することが出来ません。

学科等	授業科目名	学科等	授業科目名
総合科目	フレッシュマンセミナー	海洋電子機械工学科	機械設計製図Ⅰ
	芸術学		機械設計製図Ⅱ
	日本文学		電子機械工学実験・実習Ⅰ
	ヨーロッパ思想		電子機械工学実験
	文化人類学		制御システム工学演習
	歴史学		材料・機械力学演習
	哲学		熱流体工学演習
	心理学		船舶実験（汐路丸）
	現代倫理学		電子機械工学ゼミナール
	生命・環境文化		水泳実習
	科学史		短艇実習
	社会学		船舶実習Ⅰ
	日本国憲法		船舶実習Ⅱ
	経済学		船舶実習Ⅲ
	政治学		機関実務実習
	経営学		海運実務論
	健康科学		国際輸送実務論
	スポーツⅠ		船用工業実務論
	スポーツⅡ		キャリア形成論
	専門導入科目		数学演習
物理学実験		短期学外実習Ⅰ・Ⅱ（海外）	
基礎ゼミナール		長期学外実習Ⅰ・Ⅱ（海外）	
化学実験		海洋開発環境エネルギー概論	
マリンスポーツⅠ		卒業研究	
マリンスポーツⅡ			
海事システム工学科	水泳実習	日本語科目	プログラミング演習
	短艇実習		データサイエンスAI実践
	海事システム工学実験演習Ⅰ		応用プログラミングA・B
	海事システム工学実験演習Ⅱ		流通情報工学ゼミナールⅠ
	海事システム工学実験演習Ⅲ		流通情報工学ゼミナールⅡ
	海事システム工学実験演習Ⅳ		流通情報工学実験
	海事システム工学実験演習Ⅴ		流通情報工学演習
	海事システム工学ゼミナールⅠ		国際輸送実務論
	海事システム工学ゼミナールⅡ		船用工業実務論
	海事システム工学ゼミナールⅢ		キャリア形成論
	国際海事訓練セミナー		学外実習
	船舶実験（汐路丸）Ⅰ		短期学外実習Ⅰ・Ⅱ（海外）
	船舶実験（汐路丸）Ⅱ		長期学外実習Ⅰ・Ⅱ（海外）
	船舶実験（汐路丸）Ⅲ		海洋開発環境エネルギー概論
	船舶実習Ⅰ		卒業研究
	船舶実習Ⅱ		
	船舶実習Ⅲ		日本事情Ⅰ
	海運実務論		日本事情Ⅱ
	国際輸送実務論		日本事情Ⅲ
	船用工業実務論		日本事情Ⅳ
	キャリア形成論		総合日本語Ⅰ
	学外実習		総合日本語Ⅱ
	短期学外実習Ⅰ・Ⅱ（海外）		総合日本語Ⅲ
長期学外実習Ⅰ・Ⅱ（海外）	総合日本語Ⅳ		
海洋開発環境エネルギー概論	応用日本語Ⅰ		
卒業研究	応用日本語Ⅱ		
	論文のための日本語Ⅰ		
	論文のための日本語Ⅱ		

注意事項

- ・履修生の履修状況その他の事情により、変更することがあります。
- ・教職科目と「職業指導(商船・工業)」「商船科指導法Ⅰ・Ⅱ」「工業科指導法Ⅰ・Ⅱ」は、商船または工業の教員資格の取得を希望する者以外は、履修出来ません。